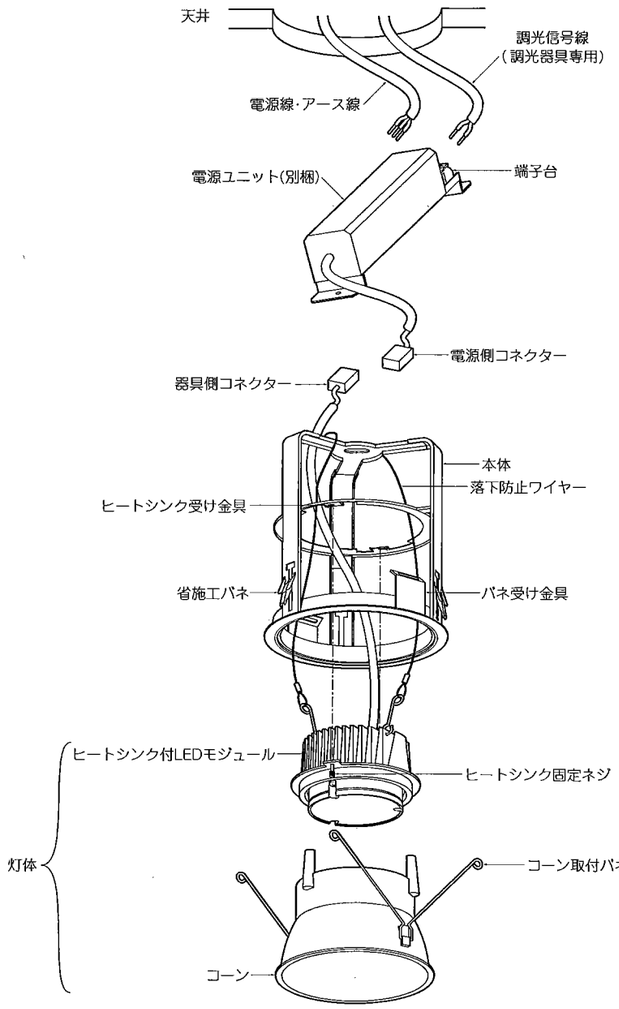
LEDZ

[型番] ERD2349S, ERD2350S, ERD2351S, ERD2352S, ERD2669S, ERD2670S, ERD2349S-P, ERD2350S-P, ERD2351S-P, ERD2352S-P, ERD2669S-P, ERD2670S-P

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

区分	型番 非調光器具	型番 調光器具	ランプ色	配光	近接照射限度
Rs24	ERD2349S	ERD2349S-P	ナチュラルホワイトタイプ	広角	0.5m
	ERD2350S	ERD2350S-P	電球色タイプ(3000K)		
	ERD2351S	ERD2351S-P	ナチュラルホワイトタイプ	超広角	
	ERD2352S	ERD2352S-P	電球色タイプ(3000K)		
	ERD2669S	ERD2669S-P	昼白色タイプ	広角	
	ERD2670S	ERD2670S-P	昼白色タイプ	超広角	

定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	421mA	41.6W
		200V	219mA	40.8W
		242V	191mA	40.8W

※専用電源を必ず使用してください。

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- ●中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- ●シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

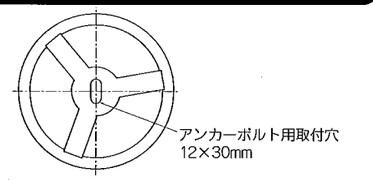
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆適合LEDモジュール

区分	型番	ランプ色	配光	適合電源ユニット
Rs24	RM24T30W-80NHP1	電球色タイプ(3000K)	広角	RX-141N(非調光電源)
	RM24T30F-80NHP1		超広角	
	RM24T40W-80NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	広角	
	RM24T40F-80NHP1		超広角	RX-147N(調光電源)
	RM24T50W-80NHP1	昼白色タイプ	広角	
	RM24T50F-80NHP1		超広角	

⚠ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

◆取付方法



◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆調光器具について

・調光した状態で、電源スイッチを入り切りした場合、一旦明るく光った後に調光状態や消灯状態に移行する場合があります。

◆適合信号制御器(別売)の接続台数

型番	定格電圧	接続台数	調光範囲
X-239W・X-239WA	AC100V	24台(50台)	10%～100%連続調光
X-240W・X-240WA	AC200V	22台(50台)	
	AC242V	19台(50台)	

※(　)内は、信号供給のみの接続台数です。

◆取付方法

1．安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

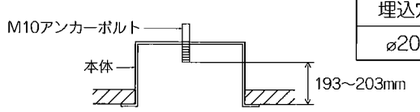
⚠ 感電の原因となります。

2．器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

＜アンカーボルト取付けの場合＞

- ●指定の位置にアンカーボルトを施工し、指定の埋込穴をあけてください。
- ●取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
- ●器具取付けの際には、ヒートシンク付LEDモジュールを取りはずす必要があります。LEDモジュールの交換方法を参照してください。
- ●六角ナット(2個)、平座金は別途ご用意ください。
- ●本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、六角ナット(2個)で天井面に確実に取付けてください。

※本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。



埋込穴寸法
ø200±1

＜省施工バネ取付けの場合＞

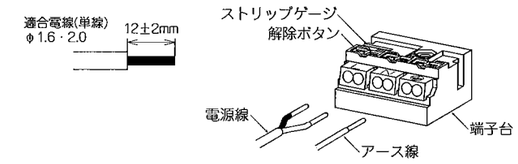
- ●指定の埋込穴をあけてください。
(取付有効板厚　3mm～25mm)

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3．電源線を端子台に接続してください。

- ●電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
- ●電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- ●送り容量15A以下。
- ●D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。

※100Vで使用の場合は、D種接地工事は不要です。



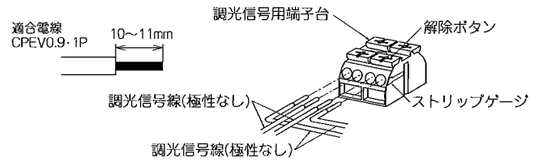
⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。
接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4．信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線を電源ユニットの調光信号用端子台に接続してください。

- ●調光信号線はストリップゲージ長10～11mmにむいてください。
- ●解除ボタンを押したまま、調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。解除ボタンを元の位置に戻し、調光信号線が抜けないことを確認してください。
- ●使用する信号制御器の最大接続数以下で接続してください。



- ●信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
- ●信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5．電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

⚠ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因になります。

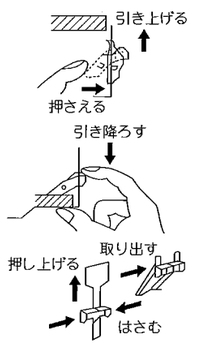
6．左図のようにコーン取付バネをバネ受け金具から取りはずし、コーンを本体から引き抜いてください。

7．本体を埋込穴に入れて、省施工バネで固定してください。

取付け方

①バネを本体側に押して器具を天井開口部に引き上げてください。

②本体内部バネの平らな部分を引き降ろし天井面としっかりはさみ込んでください。

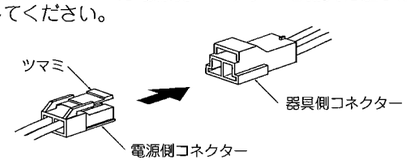


取外し方

③本体を天井から取外す場合は、バネ両側をはさみ押し上げバネ取付穴より取り出してください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

8．器具側コネクターに電源側コネクターを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

9．コーン取付バネをバネ受け金具に取付け、コーンを押し上げて確実に取付けてください。

⚠ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

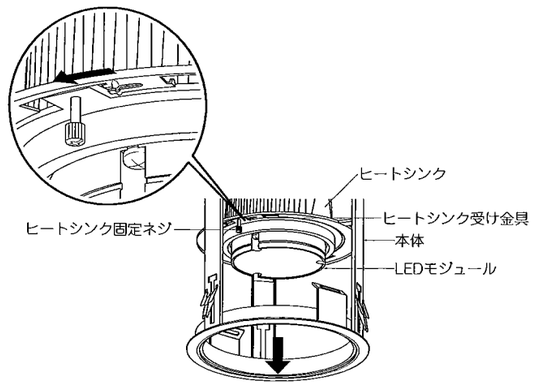
◆LEDモジュールの交換方法

1．安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

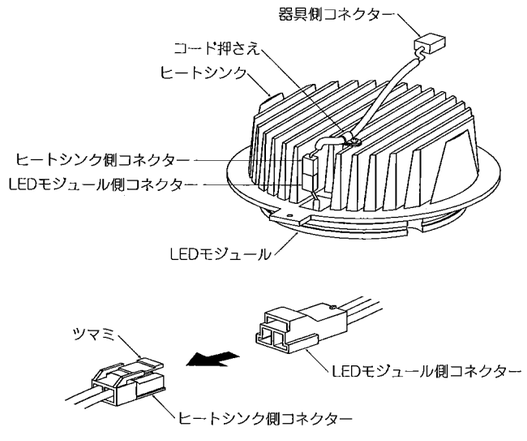
⚠ 感電の原因となります。
⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因になります。

2．コーンを本体から少し引き下げ、コーン取付バネをバネ受け金具から取りはずし、コーンを本体から引き抜いてください。

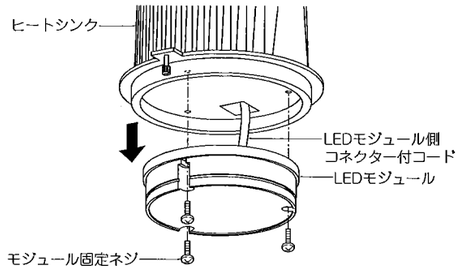
3．ヒートシンク固定ネジ(2個)をゆるめて、ヒートシンク付LEDモジュールをヒートシンク受け金具から取りはずし、本体から引き抜いてください。



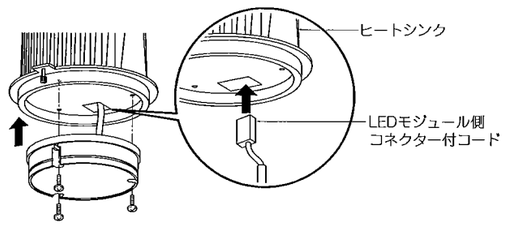
4．ツマミを押しながらヒートシンク側コネクターをLEDモジュール側コネクターから引き抜いてください。



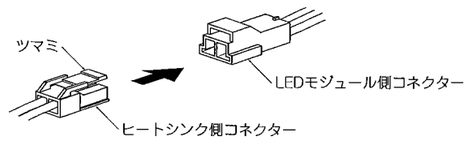
5．モジュール固定ネジ(3個)をゆるめて、LEDモジュールをヒートシンクから取りはずし、LEDモジュール側コネクター付コードをヒートシンクから引き抜いてください。



6．新しいLEDモジュールのLEDモジュール側コネクター付コードをヒートシンクに通してから、LEDモジュールをヒートシンクに合わせて、LEDモジュール固定ネジ(3個)を締め付けて固定してください。

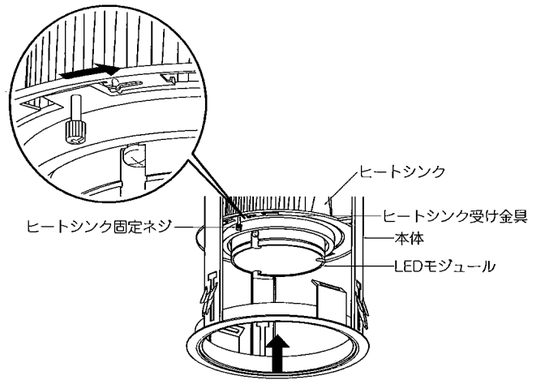


7．ヒートシンク側コネクターにLEDモジュール側コネクターを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

8．ヒートシンク付LEDモジュールをヒートシンク受け金具に合わせてから、ヒートシンク固定ネジ(2個)を締め付けて固定してください。



9．取付方法9を参照してコーンを本体に取付けてください。